

2/1 (水) 全世代・全員活躍のまちづくり
を目指して協定を締結

伊達市役所 ceremony

伊達市全世代・全員活躍のまち事業に関する協定締結式を行い、株式会社プレイスメイキングふくしま伊達の渡邊浩二さんと須田市長が協定書を交わしました。須田市長は「地域振興モデルとして期待しています」とあいさつ。この協定は、伊達市高子駅北地区 CCAC 構想の実現に向け、公募型プロポーザル



で選定した事業者と締結したものです。今後、交流施設の整備や、地域振興、移住定住の促進などを進めていきます。

1/27 (金) 外の目線で地域を活性化
地域おこし活動報告会

伊達市役所 report

報告会では富成地区の地域おこし支援員の佐藤紅里さん、旧小手小学校リノベーション事業を担当する地域プロジェクトマネージャーの古賀基生さん、ふるさと交流事業に関わる小林誠さんが、それぞれの活動を発表しました。このうち佐藤紅里さんは「一見弱みに思える部分も目的によっては資源になる。」と話し、



地域のの人たちと新たに始めた「富成ばんかた市」などの継続や、さらなる魅力の掘り起こしに意欲を見せていました。

1/19 (木) FMを1日ジャック
ラジオで伊達市の魅力を発信

県内全域 event

エフエム福島から「FM 1DAY ジャック伊達市いちごの日」と題して、伊達市の魅力を発信しました。シティプロモーションの一環として、ブランドメッセージ「#幸せがじゅずつなぎになるまち伊達」をテーマに、県内一位の生産量を誇るいちごなどをPRするために企画したものです。番組には、須田市長や生産者



の大橋松太郎さん、伊達な宣伝部長の須賀樹華さんが登場し、いちごやおすすめスポットなどを紹介しました。

1/17 (火) 100年の魅力を発信
銀座で伊達のおんぼ柿づくり

東京都中央区 event

東京都銀座で、特産の伊達のおんぼ柿づくりを行いました。この事業は平成27年度より銀座ミツバチプロジェクトの支援を受け、今年で7回目となります。昨年12月8日から約1カ月半の間、つるし棚で乾燥したおんぼ柿を都内の消費者と一緒に収穫しました。須田市長は「特産のおんぼ柿の収穫作業を、



ここ銀座の地で集まった皆さんに楽しんでいただきたい」とあいさつ。楽しそうに収穫する人たちが賑わいました。

2/10 (金) 大学生による農業の課題と
振興を報告

伊達市役所 report

令和4年度「伊達市×福島大学食農学類による自治体連携プログラム」成果報告会を行いました。この事業は、伊達市と福島大学食農学類の連携協定によるもので、農業の課題解決や農業再生に向けた地域貢献を進め、人材育成、農業振興を目的に進めてきたものです。報告会では、イチゴの生産性や品質向上など3



つの研究成果が報告されました。報告を受けた須田市長は「今後の農業振興につなげていきたい」とあいさつしました。

1/31 (火) 大人の自覚を深める
伊達市立志式を開催

保原体育館 ceremony

今年度は一つの会場に集約し、午前と午後に分けて伊達市立志式を開催しました。午前の部では、伊達市青少年育成市民会議会長を務める須田市長から、代表して船山明里さんに立志証書を授与。誓いのことばでは、高野悠斗さんが「どんな状況でも精一杯取り組んでいきます」と述べました。式典と併せて行った



公演では、プロによる現代舞踊の「さーかす」を鑑賞。生徒たちは、物語を通して前向きに生きる大切さを学びました。

1/20 (金) 霊山登山口に新たなスポット
「ポケふた」が出現

霊山登山口 report

ポケットモンスターが描かれた、デザインマンホールふた「ポケふた」を霊山登山口看板前に設置しました。このポケふたは、(株)ポケモンから県との連携協定の一環で寄贈されたもので、伊達市をイメージしたデザインとして、ふくしま応援ポケモンの「ラッキー」のほか、霊山太鼓を連想させるような、スティックを持つポケモン「ゴ



リランダー」と、特産品の「伊達のおんぼ柿」のイメージが描かれています。今後、ポケふたを活用したPRに務めます。

©Pokémon. ©Nintendo /Creatures Inc. / GAME FREAK inc. ポケットモンスター・ポケモン・Pokémon は任天堂・フリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

1/18 (水) 高校生が考える
伊達市の未来を発表

伊達市役所 report

令和4年度伊達市高校生伊達なミライ創出プロジェクト事業活動報告を伊達市役所で行いました。この事業は、若い世代が地域への課題意識や貢献意識を持ち、将来、地域を支えることができる人材を育成する目的に行われ、市内の高校3校が参加しました。発表した高校生は「地域とつながり、期待されていると



感じた」など感想を述べました。須田市長は「皆さんの提案を今後に生かしていきたい」とあいさつしました。

